

事業所名

のびまる放課後等デイサービス港南台

支援プログラム

作成日

2026年

3月

1日

法人（事業所）理念		利用者及びそれを取り巻く地域の人々に対して、誰もが「地域共生社会」（「共に生き」、「共に働き」、「共に学ぶ」）を目指すとともに、自己決定・自己選択・自己実現を念頭に置き、命の尊厳や心のふれあいを大切に、自立した豊かな社会生活を送れるよう、学習、生活、保護者のニーズなどを通じて、ヒューマンスキルの向上と真のノーマライゼーションの実現を支援します。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみや安らぎを共有できる雰囲気の中で『楽しんでたら出来ちゃった！』をモットーに活動し『できた！』を増やすことで自己肯定感を育む。 ・発達段階に合わせそれぞれが達成感を味わえるようプログラムを工夫し、個別療育と集団療育を組み合わせた無理のない支援計画を立てる。 ・幅広い年代と接する事で社会性・思いやり・リーダーシップをはぐくむ機会を創出する。 						
営業時間		学校のある日	13時30分	から	17時30分	まで	送迎実施の有無	あり
		休校日	10時00分	から	16時00分	まで		
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ご来所時の手洗い、うがいの声掛け。 ・制服でご来所された場合は、着替えて畳むもしくはハンガーにかけるなどを支援。 ・掃除や洗濯など、身辺自立ができるよう年間計画を立て提供。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングによる下肢の強化 ・『タオル体操』『平均台』『クモの巣くぐりゲーム』などを通して、柔軟性・体幹のトレーニング・バランス感覚の強化を図る。 ・『リトミック』『ダンササイズ』などによるリズム感覚の向上。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョントレーニング ・『ジェスチャーゲーム』『記憶力ゲーム』などを通じた情報の受け渡しのトレーニング。 ・職員が演じたりモデリングしたりすることで適切なパーソナルスペースの習得を目指す。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個人のレベルに合わせたプリント提供による書字練習 ・『絵しりとり』『いどだな作文』などを通して、集団でも言葉や文章の成り立ちについて学習 ・年度初めの自己紹介や『好きな歌紹介』『動画紹介』などの活動で、発信するスキルや発表するスキルを身に付ける。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・『すごろく』『人生ゲーム』など、小集団での遊びを提供する事で、順番を待つことや指示理解を促す。 ・外出を通して、公共マナーや交通ルールについて学ぶ。 ・『こんな時どうする』という職員による寸劇で、自分たちの行動を振り返ってもらう機会の創出。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校で出た宿題の取り組み ・お迎え時、本人とともに学校やキッズに忘れ物がないかを一緒に確認する ・共働き家庭への送迎時間の調整やメール連絡 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・小学生にはキッズクラブの併用をお声掛けし、キッズクラブへ送迎、中高生が自力通所された際のメールでの到着連絡 ・公共交通機関を使った外出で、時計やお金の実践的練習 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・プレイパークや近隣の公園での、障害のない児童との交流 ・自治体の避難訓練への参加 ・外出時や送迎時には、すれ違う地域の人に挨拶する事を習慣づけている 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修(毎月)と、訓練(感染症発生時の訓練、119通報訓練、運転講習、気道内異物除去・嘔吐物処理などの救急対応訓練) ・自立支援協議会への研修参加 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会 ・療育参観 ・お花見、クリスマス会、初詣、書初め、かるた大会、節分、卒業パーティーなどの季節行事 ・緊急時対応マニュアルに基づいた各種避難訓練(毎月) 						